

市の出来事から

震災から1年・災害時の対応を確認



訓練で設置された災害対策本部

岩手・宮城内陸地震から1年となる6月14日、市は内陸地震と同規模の地震が発生したとの想定で防災訓練を実施しました。訓練では、職員間の情報伝達や災害対策本部の設置のほか、自主防災組織などと各区現地対策本部の連携による住民安否確認などを行い、災害発生時の対応を改めて確認しました。

当日は「午前8時43分に胆沢区の県境付近を震源とする、マグニチュード7・4の大規模地震が発生し、胆沢区西部と衣川区北西部で震度6強、市内全域で震度6を記録した」との想定で訓練を行いました。



ハイテック社と移転したスタークラウン社が入居する工場

男性向け人気高級ブランドを専門に取り扱う、縫製業の(有)ハイテック(本社埼玉県さいたま市、長谷川正弘代表取締役)が市内に進出し、(有)スタークラウン(本社江刺区、及川博是代表取締役)との協業により、江刺区愛宕の遊休工場で6月22日から本格的に操業を開始しました。ハイテックは衣服のパターン作成や協力工場への製造発注などを手掛ける企業で、製造工程の効率化などを目的に、生産協力工場の集約を決定。集約後の事業を、長年協業関係にあったスタークラウン社に委託することにし、市内に拠点の設立を決め、進出したものです。進出により新たに10人ほどの従業員を新規雇用。将来的な増員も計画しています。

災害に備え復旧工事の協定結ぶ



市と市内3水道工事業協同組合(奥州市水道工事業協同組合、江刺上下水道工事業協同組合、奥州金ヶ崎広域水道工事業協同組合)による「奥州市災害応急復旧工事等に関する協定書調印式」は6月12日、市役所大会議室で行われました。それぞれの代表者が協定書に署名押印し、災害の断水時などに一致協力して復旧に全力を注ぐことを確認しました。

調印の契機は、内陸地震発生から1年を迎えたこと。相原正明市長は「市民に安心感を与えることができる」と感謝の言葉を述べました。

当日は、市の取り組み以外にも、自主防災組織や地区振興会が独自で行う、安否確認や避難訓練などが各地で実施。内陸地震から得た大きな教訓を生かし、有事の対応を住民同士で確認し合い共有しました。このことは、「いざ」というときの大きな支えにつながっていきます。



記念品を受け取る澤藤さん

市は6月13日、満100歳を迎えた藤澤藤次郎さん(水沢区字黒石町鶴ノ木新田II)に記念品を贈り、長寿を祝いました。当日は、原田守水沢区長が入院先の病院に駆け付け記念の増沢塗りを手渡しました。農業を営んできた藤澤さんは、常に人と違う工夫を重ね、たばこ栽培で当時の江刺郡下1位の成績を収めたこともあるそうです。末永く元気でお過ごしください。

水沢の藤澤さんがめでたく満百歳

消費生活Q&A相談

このコーナーでは、普段の生活で実際に相談があった事例から、その対処方法などを紹介します。消費生活相談は各総合支所で行っています。詳しくは広報おしゅうお知らせ版の「相談窓口」を参照してください。

高齢者を狙う悪質住宅リフォームにご用心!!
(相談者 70代女性)

先日「近所まで工事に来ている。無料でお宅の配水管も点検します」と言う、作業服姿の2人の男性が訪れました。男性は「ついでに床下も見ましよう」と、強引に床下を点検し「床下がかびており、放置しておくと大変なことになりますよ」と床下換気扇や調湿剤の散布を勧められました。「今ならお安くします」と早急な契約を迫られたあげく「シロアリ駆除と耐震補強工事」と、次々に別な契約も強く勧められました。確かに家は築数十年と、老朽化が気になっており、昨年の地震の影響なども考えると不安な気持ちも募ったため、結局、高額な契約をしてしまいました。別居している息子夫婦には、「なぜ相談しなかったのか」としかられました。

最近、事例のような住宅関連の修理やリフォームに関する相談や問い合わせが目立ちます。事例は「点検商法」という問題商法の1つです。家族と同居していても、昼間は高齢者だけのことが多いため、悪質な業者に狙われやすいのです。幸い今回の事例では、家族が契約申し込みを知り、クーリング・オフ期間内に契約解除することができました。



初回の移動市長室を6月23日、衣川総合支所で開催しました。朝自宅を出立し、真っ直ぐ衣川総合支所へ出勤。決裁書類を持ち込んでいた秘書と打ち合わせをし、スタート。毎月行っているトークデーの後、移動市長室(区長室)で、数人の市民の方々と順次話しました。当地に移り住んだ理由や草刈り奉仕が大変な話、市審議会での発言しやすい環境づくり、結婚支援事業の必要性など話題が尽きませんでした。昼食会場の「んめえがすこ」では、たまたま出会った地元女性の方々との市政懇談会となりました。こうした取り組みは、毎月各総合支所で行いますので、お気軽にお立ち寄りください。

お元氣レシピ

簡単お弁当メニュー④

逆シューマイ



材料(4人分)
シイタケ.....8個
豚ひき肉.....300g
キャベツ.....3~4枚
ニラ.....1/2束
ショウガ.....1かけ
ニンニク(お好みで).....1かけ
かたくり粉.....大さじ3~5
シューマイの皮.....8枚
塩・こしょう・しょうゆ.....適宜

作り方

- ①キャベツ、ニラ、ショウガ、ニンニクをみじん切りにする。これをひき肉に混ぜて、かたくり粉大さじ3~5を様子を見ながら粘りが出るまで混ぜる。塩、しょうゆで味付ける
- ②いしづきを取り、洗ったシイタケの裏にかたくり粉をふり、①の具を適量のせ、シューマイの皮をかぶせる
- ③湯気の上がった蒸し器に②を入れて中火で20分ほど蒸す

わたしたちが作りました



衣川区食生活改善推進員協議会の皆さん

ギョーザやハンバーグなどの余ったひき肉を利用できます。スライスチーズをシューマイの皮の下に挟むと一味違っておいしいですよ。